

講演題目 (中央揃え、12ポイント)

東南大院工 ○佐藤太郎・田中一郎・鈴木次郎、三住化学 WHITE Mary

<原稿サイズ>

予稿原稿は A4 判縦 2 頁で作成して下さい。構成は上部 1 頁目 2/3 頁と 2 頁目を和文原稿、1 頁目下部 1/3 頁目を英文アブストラクト原稿とします。

用紙サイズは A4 判 (297mm×210mm) 縦、余白 (マージン) 上下左右全て 25mm に設定して下さい (余白の大きさは変更しないで下さい)。原稿下部が余る場合でも余白設定は変更しないで下さい。有効範囲は A4 判天地 247mm×左右 160mm。DVD-ROM には原寸、カラーで収録されます。

<PDF ファイル>

PDF ファイルは Adobe Acrobat Reader 5.0 以上で表示・印刷可能な PDF ファイル (1.0MB 以下、セキュリティ設定「なし」) で作成して下さい。

なお作成した PDF ファイル名は「受付番号.pdf」として保存して下さい。受付番号が「100156」の場合は「100156.pdf」となります。必ず拡張子 (.pdf) を付けて下さい。また発表 (講演) 番号は事務局にて左上に付記するので原稿内には記載しないで下さい。

PDF ファイルの作成方法は、「PDF 作成ガイド」

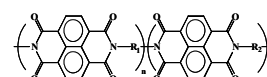
<http://www.gakkai-web.net/pdf/> を参考して下さい。

<和文原稿 (A4 用紙縦 1 ページ目上部 2/3 頁分+2 頁目)>

- 和文原稿は上部約 2/3 を使用し作成して下さい。
- タイトルは 12 ポイントで中央揃え、その他、著者、本文は 10 ポイントで入力して下さい。漢字は第二水準以内の文字をお使い下さい。
- 日本語フォントは、
 - Windows で作成の場合は「MS 明朝または MS ゴシック」、
 - Macintosh で作成の場合は「細明朝、中ゴシック、平成明朝、平成角ゴシック、ヒラギノ明朝、ヒラギノゴシック」として下さい。その他のフォントの場合は、コンピュータの機種・環境により、表示エラーの可能性がありますので使用しないで下さい。フォントの埋込を行う場合はその限りではありません。
- 図・表・写真などの説明、文字はすべて英語で書いて下さい。貼り込む写真や画像の解像度は 300dpi 程度をお勧めします
- <緒言>、<実験>、<結果・考察>の区分で構成すると判り易くなります。

<英文アブストラクト原稿 (A4 用紙縦 1 頁目下部 1/3 頁分)>

- 英文アブストラクト原稿は下部約 1/3 を使用し作成して下さい。
- (1) 英文タイトル、(2) 著者 (所属、連絡先)、(3) Tel: Fax: E-mail:、(4) キーワード (5) 英文要旨の順番で作成して下さい。著者は必ずフルネームで、また発表者には下線を入れて下さい。
- 英字フォントは「Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol, Arial, Century」のいずれかを使用し、フォントサイズは 10 ポイントとして下さい。
- 図・表・写真は和文原稿に組み込み、図・表・写真の説明、文字は英語で書いて下さい。



NTDA-based sulfonated polyimide

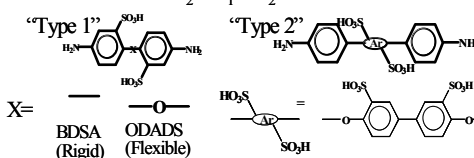
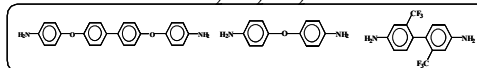
Sulfonated diamine: H₂N-R₁-NH₂Nonsulfonated diamine: H₂N-R₂-NH₂

Fig.1 Chemical structures of sulfonated polyimides

Nematic-Isotropic Phase Equilibria for Binary Mixture of Hard Rod System

Taro SATOH¹, Ichiro TANAKA¹, Jiro SUZUKI¹, and Mary WHITE² (¹Graduate School of Engineering Tohnan University, 3-10-9 Irifune, Chuo-ku Tokyo 104-0042, Japan ²Mitsusumi Chemical Co., 10-5-9 Hacchobori, Chuo-ku Tokyo 104-0032, Japan)

¹Tel: +81-3-5540-3770, Fax: +81-3-5540-3737, E-mail: kobunshi@spsj.or.jp

Key Word: phase Equilibria / living coordination polymerizations / π -allylnickel catalyst / block copolymerizations / 1-phenylethyl isonitrile/molecular weights distributions

Abstract: Recently, we have reported the living coordination polymerizations of substituted allenes by π -allylnickel catalyst. Block copolymerizations of various substituted allenes with 1-phenylethyl isonitrile were examined in the presence of π -allylnickel catalyst. After the polymerization of substituted allenes, 1-phenylethyl isonitrile was added as a second monomer to obtain the corresponding block copolymers. The copolymers with controlled molecular weights and molecular weights distributions were obtained in high yield regardless of the substituents on allene monomers. The result of block copolymerizations of substituted allenes with other isonitriles will be also described.

和文原稿続き